

※写真はイベントシーンをイメージした合成画像です。



満天の星空、夜のカルスト台地。
自然が調和する幻想的な世界へようこそ。

秋吉台 ^{ほしぞら} 星空の
幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン特別イベント
イルミネーション

2017. 11/17_金・18_土・19_日
18:00～21:00 [雨天決行]

※イベントは予告なしに変更・中止する場合がございます。

交流拠点都市～観光立市～

げんき
みね。



広報 げんきみね。
発行・編集 美祢市秘書課
〒759-2292
美祢市大嶺町東分326-1

☎0837(52)1311
☎0837(53)1959
✉hisho@city.mine.lg.jp
☑http://www2.city.mine.lg.jp



マチイロ

日本を代表する星空鑑賞地「秋吉台」を舞台にした星と光と台地のイベント。

カルスト台地を宇宙に映し出す鏡に見立て、レーザーやLED光源で様々な星や星座を浮かび上がらせる星と光の幻想空間。大自然が織りなす星空天体鑑賞<消灯>と、人間が創造した星空の台地演出<点灯>が交互に展開する、自然と人為がコラボしたイルミネーションイベントです。

イルミネーションエリアには、星々をつなぐと12星座になる仕掛けや流れ星が流れるサプライズもあり、誕生星座を探してみたり幸運の流れ星に遭遇したり...星と光に包まれる感動をぜひご体感ください。

イベント実施期間は、会場周辺で交通規制が行われます。

混雑が予想されますので時間に余裕を持って、お誘い合わせの上お越しください。お車で越しの方は、係員の指示に従ってください。



イベント実施日
17:00~21:00
通行止め
<大正洞駐車場>
↑
<旧料金所>区間

秋吉台 星空のイルミネーション [関連イベント]

秋芳洞カラーLED

「**光響ファンタジー**」
こうきょう

8年ぶりの開催!

3日間限定

会期/2017年11月17日(土)・18日(日)・19日(月)
17:00~21:00

場所/秋芳洞内



2009年夏、世界的な照明デザイナー・石井 幹子(いしい もとこ)氏が、地球と環境をテーマに洞内をライトアップ演出したイベント「光響ファンタジー」が期間限定で再演。鍾乳石が織りなす造形美と、光と音による幻想的な響演をご体感ください。

総プロデュース・照明デザイン
石井 幹子

照明デザイン実施
(株)石井幹子デザイン事務所

写真提供/(株)石井幹子デザイン事務所

秋芳洞内 見学	通常料金【個人】(税込)			
	大人	高校生	中学生	小学生
	1,200円	1,200円	950円	600円
入洞料+ 入場料セット	大人(高校生以上) 1,500円		子ども(小・中学生) 800円	

イベント/秋芳洞正面入口⇒19:00まで延長。
期間中は/エレベーター⇒入洞券提示で21:30まで薄路のみ入洞可。

■当日券 ※秋芳洞入洞時間 17:00~19:00

イルミネーション 入場料	大人(高校生以上) 1,000円	子ども(小・中学生) 500円
秋芳洞 入洞料	大人(高校生以上) 1,000円	子ども(小・中学生) 500円

お得な
イベント入場料
セット前売り券
発売中!

※未就学児は無料。

美祢の特産品を使った、
あったかグルメが大集合!

秋吉台
「**星空マルシェ**」



会期/2017年11月17日(土)・18日(日)・19日(月)
17:00~21:00

場所/秋吉台緑地公園

最新情報は
Facebook
にて公開中!



(一社)美祢市観光協会 〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉3506-2 Tel.0837-62-0115

美祢市観光サイト[カルストドットコム]

www.karusuto.com

秋吉台・秋芳洞

検索



美祿市市制施行10周年記念

「出張!なんでも鑑定団in美祿」 開催決定

観覧無料

開催日:平成30年4月15日(日)

時間(予定):開場12時、開演13時

会場:美祿市民会館大ホール

※お宝や観覧の募集など、詳しくは市報12月1日号に同封するチラシをご覧ください。

問い合わせ先 秘書課 [☎0837(52)1311]

まちかどホットライン

9/16(日) 第1回JBCF秋吉台カルストロードレース

自転車のプロレース「第1回JBCF秋吉台カルストロードレース」(Jプロツアー第15戦)が開催されました。当日は台風が接近中でしたが、無事に開催することができました。秋吉台カルストロードは起伏が激しく、想像するだけでもきついコースですが、プロ選手の皆さんは1周約30km×4周をロードバイクで駆け抜けました。



9/23(日) ランタンが美祿の夜空を美しく彩る！！

美祿市役所裏の伊佐川河川公園(愛称:美祿さくら公園)で「2017美祿ランタンナイトフェスティバル」が開催されました。

このフェスティバルは、地域振興、市の魅力発信などを目的に地元企業などの団体でつくる実行委員会(内藤貴志 実行委員長)により開催されており、今年で4年目を迎えました。

会場内外には、約2,000個のランタンが飾られ、幻想的な光が美祿の夜空を彩り、市が交流を進めている台湾南投県から譲り受けた、巨大ランタン「蘋安門」(ピンアンメン)は門をくぐったり、写真撮影をする人で賑わっていました。

当日は約30,000人が来場され、ステージでのパフォーマンスや飲食ブース、スカイランタンなど、来場者は大変楽しんでいました。



10/7(日) 平成29年度長門北部地区郵便局長会一斉ボランティア清掃

長門北部地区郵便局長会(会長 末武晃 萩越ヶ浜郵便局長)は、多くの観光客が訪れるMine秋吉台ジオパークセンター(カルスター)周辺の清掃活動を行いました。同会は地域貢献の一環として、萩地区、長門地区及び美祿地区で毎年ボランティア清掃を開催しています。

当日は、美祿地区の局長、社員とその家族で主にたばこの吸い殻や空き缶、ペットボトルなどのゴミを拾いました。同会美祿支部の藤井悦司部会長(大田郵便局長)は、「これからもこのような活動を通じて、少しでも地域へ貢献できれば」と話されていました。



10/15(日) 第32回福祉の市

今年「おもいやり 笑顔あふれる 福祉の市」のテーマのもと、美祿市役所駐車場において、第32回福祉の市が開催されました。当日はあいにくの天候でしたが、会場にはたくさんの人々が来場され、大変賑わっていました。



市政Topics

9/15(金) 百歳長寿者をお祝い

敬老の日(9月18日)を前に、市長が今年100歳を迎えられた藤井睦子さんのご自宅(大嶺町)を訪れ、祝状と記念品を贈呈し、長寿をお祝いしました。

藤井さんは「元気で過ごせるのは支えてくださる皆さんのおかげです。これからもんびり暮らしていきたいです。」と話されました。

市内では今年度中に男性3人、女性8人が満百歳を迎えられます。



今回は、前号に引き続き、8月18日(金)～22日(火)に台湾において実施した「美祢市ふるさと人財育成事業」市民海外研修(後半)の様子について紹介します。

研修3日目午後は、台湾新幹線で台北市内に移動し、国立故宮博物院を視察しました。

【国立故宮博物院】

世界4大博物館にも名を連ねる国立故宮博物院には、およそ70万点近くの収蔵品があるとされており、常時6,000～8,000点の収蔵品が展示されています。特に有名な収蔵品数百点を除いては3～6か月おきに展示品を入れ替えているため、すべてを見て回るには10年以上かかると言われています。

今回は、現地ガイドさんの詳しい案内を聞きながら、歴代王朝によって受け継がれてきた至極の秘宝の数々を視察しました。

研修4日目は、十分(じゅっぴん)での天燈飛ばし体験、映画の舞台となった九份(きゅうふん)、美祢市と観光・学術面の交流をしている野柳地質公園を視察しました。

これらの地域は台湾でも特に雨の多い地域で、当日も降水確率70%。終日、屋外での体験が大半のため、天候を心配していました。

ところが、バス移動中は雨が降っていたにもかかわらず、現地に着ると不思議と青空が広がり、無事すべての体験を行うことができ、研修生の日頃の行いの良さが伺えました。

【十分での天燈飛ばし体験】

現地は、台湾人以外にも日本人をはじめ多くの外国人観光客で賑わっていて、研修生2人で1つの天燈(ランタン)の4面にそれぞれの願い事を書き、熱気球の要領で天燈内部に実際に火をつけ、天燈飛ばし体験を行いました。

この天燈飛ばし体験は、気候条件などから、台湾でもこの地域だけ特別に認められているとのことでした。



【九份】

かつては、9戸だけの小さな集落で、買い出しのたびに9戸分の物品を調達していたことから、この地名が付けられたとされています。

戦前は金鉱の街として栄えたものの、廃坑後は衰退の一途を辿りましたが、台湾の映画の舞台となったことで、再び脚光を浴びるようになり、現在では多くの観光客が訪れ、商店街は活気に満ち溢れています。

研修生は、ここで昼食を摂り、商店街で現地のスイーツにも挑戦していました。



【野柳地質公園】

野柳地質公園は、台湾北部の北海岸沿いに位置し、ユネスコの世界ジオパーク理念に基づき活動しておられ、教育・観光・レジャー機能を兼ね備えた新しい形の観光スポットになっており、毎年国内外から多くの観光客が訪れています。

平成26年2月15日に(一社)美祢市観光協会が、野柳地質公園の運営管理者である新空間国際有限公司と「観光交流・学術交流促進に関する協定」を締結し、相互交流を行っています。

研修生は、秋吉台とは違う地質で形成された奇岩の数々にとても驚いていて、現地ガイドの説明を聞きながら、熱心にメモを取ったり、奇岩を写真に収めていました。





日中の蒸し暑い中での現地研修でしたが、野柳側からマンゴーシャーベットの差し入れをいただき、ここでも台湾の心温まるおもてなしを受け、とても喜んでいました。

研修最終日（5日目）は、午前中に忠烈祠（ちゅうれつし）での衛兵交代式を視察しました。

【忠烈祠の衛兵交代式】

日本の統治時代には護国神社があった場所で、国民党政権時代に現在の忠烈祠となりました。ここには、辛亥革命や抗日戦争などで命を落とした軍人の英霊が祀られており、毎日9時～17時の間、1時間ごとに衛兵交代式が行われていて、多数の観光客が訪れていました。

一糸乱れぬ衛兵交代を目の当たりにし、研修生はとても感心した様子で見入っていました。



また、日本にはない徴兵制度についても、ガイドさんや留学生に質問していました。

今回の研修を通して、参加した生徒たちは、台湾の文化や生活様式を知る中で、現地の皆さんの心温まるおもてなしや優しさを受け、台湾の良さを肌で感じると同時に、海外に出て改めて日本やふるさと美祿市の良さがわかったようです。

研修中は、わからないことがあれば積極的に質問し、その内容をメモに取ったり、写真に収めたりと熱心に研修している生徒たちの姿が印象的で、とても有意義な研修でした。

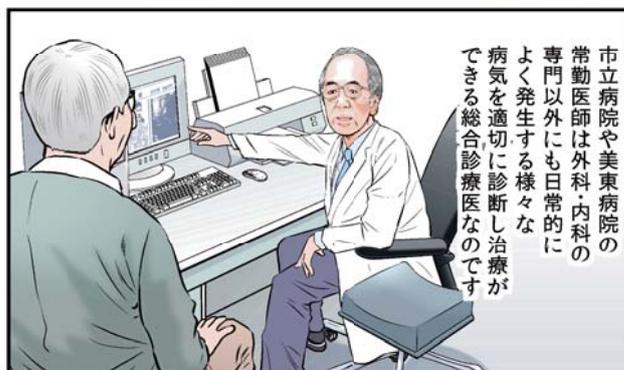
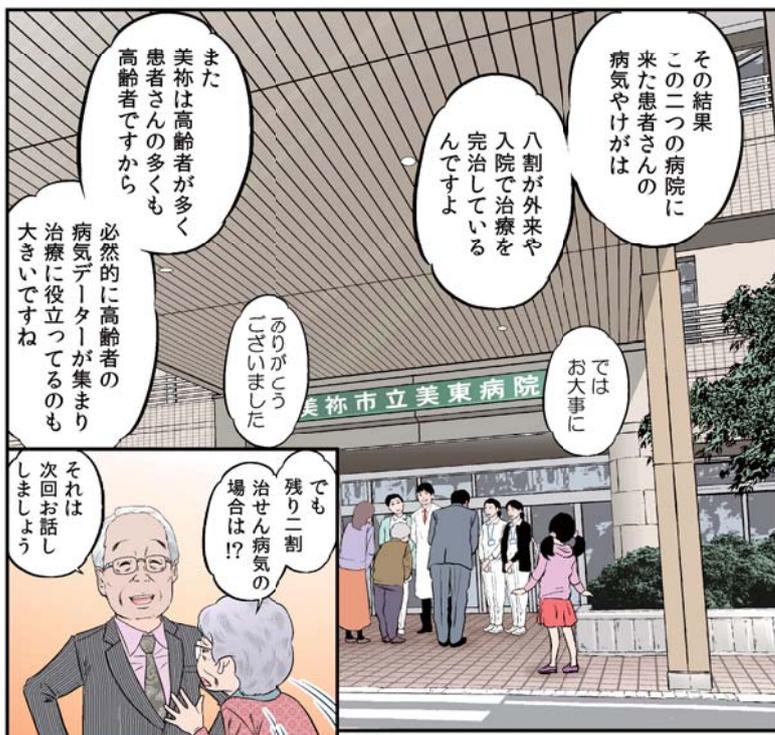
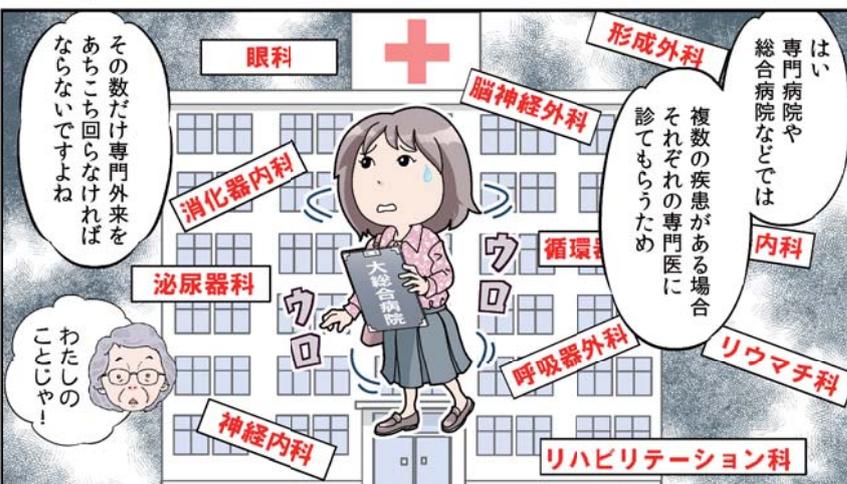
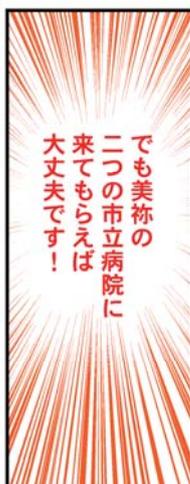


また、滞在期間中は、天候に恵まれる一方、とても蒸し暑い中での研修となりましたが、体調を崩すことなく、全員元気に帰国することができました。

研修生は、今後、各学校の文化祭でこの研修の様子を発表されることですので、自分たちが実際に現地で見たり体験し感じたことを多くの人たちにしっかりと伝え、今後の人生に活かしてほしいと思います。

暮らして美祢

～市立2病院の強み【前編】～



美祢市病院事業局職員を募集中

美祢市病院事業局では随時採用及び平成30年4月採用職員を募集しています。受付期間は平成30年2月23日迄までです。

職種や採用予定人数については受験案内をご覧ください。

受験案内・申込書等については、美祢市病院事業局管理部経営管理課、美祢市立病院及び美祢市立美東病院の事務部に備え付けてあります。美祢市及び美祢市病院事業局のホームページからもダウンロードできます。

- 問い合わせ先
美祢市病院事業局 管理部 経営管理課
☎0837(52)1700
☒http://www.mine-city-hosp.jp